

平成23年6月27日

『FFG調査月報7月号』発行について

経済調査誌『FFG調査月報7月号』を発行しましたのでお知らせいたします。今月のメインレポートは、産業調査「次世代自動車の概要と自動車産業の構造変化の可能性 ～地場企業にとって新たなビジネスチャンスとなるか～」および「BSI調査による景況感の変化」です。

なお、FFG調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に配置しております。

【メインレポート】

産業調査 「次世代自動車の概要と自動車産業の構造変化の可能性 ～地場企業にとって新たなビジネスチャンスとなるか～」

最近、地球温暖化対策として、そして「電池の性能向上」といった要因により、ハイブリッド自動車（HEV）、プラグインハイブリッド自動車（PHEV）、電気自動車（EV）等のいわゆる次世代自動車の存在感が高まっています。今回は、次世代自動車の概要や動向を紹介した上で、その普及に伴い、製造・販売・利用等の各分野における産業構造の変化や新たなビジネスの可能性についてレポート致します。

地域経済調査 BSI調査による景況感の変化

福岡県、熊本県、長崎県の3県の企業約1,100社を対象として2011年5月に実施した「企業動向調査アンケート」を基に、3県企業の景況感の他、今年3月に発生した東日本大震災による企業業績への影響の有無やその主な内容についてレポート致します。

トップに聞く

FFG3行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。今月はお取引先企業3社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

小永吉 浩 氏（株式会社フランソア 代表取締役社長）

当社は、パン、和洋菓子等の製造、販売を行われている企業です。天然素材やトランス脂肪酸フリーの油脂を使用し、保存料等体に不要なものは省くという「健康とおいしさ」にこだわった商品づくりに注力されています。また、地域に根ざした企業活動の一環として、地元の子供達と一緒に新しいパンの企画、開発を行うプロジェクトにも取り組んでおられます。

藤本 健介 氏 (株式会社藤本物産 代表取締役社長)

当社は、果実や野菜等の青果物の生産、流通、販売を手掛けられている企業です。時代とともに食の流通形態や消費者ニーズが変化する中、産直農産物やカット野菜の提供等、安全新鮮な青果物を使いやすい形で消費者にお届けする工夫を重ねてこられました。今後は、チームワークを原動力に、自社グループ商品のブランド化も図っていかれる予定です。

青柳 祐二 氏 (第一制電機株式会社 代表取締役)

当社は、電機計装制御装置の製造等を行われており、配電盤の設計から施工、ソフト開発、検査に至るまで全て自社で対応出来る体制を築かれています。また、新型インフルエンザや口蹄疫等、各種ウィルスの除菌も出来る空気消毒器等、様々な用途やサイズにも対応可能な高い技術力をお持ちであり、幅広い分野でお客様から厚い信頼を獲得されておられます。

海外レポート

「遼寧省^{えいこう}營口市の産業について」

現在、中国は目覚ましい経済発展を遂げ、世界経済を牽引する立場となっています。中国遼寧省には、中国経済を支える重要な都市が存在していますが、その中でも今回は、五点一線と呼ばれる遼寧省が推進する成長政策によって急速に発展し、今後ますますの発展が期待される營口市について紹介致します。

《 本件に関するご照会先 》
株式会社 FFGビジネスコンサルティング
企画調査部 大野・横尾
TEL 092 - 723 - 2576